小旧

【衝撃事件の核心】〝ラッシュ兄貴〟逮捕

危険ドラッグ「ラッシュ」を製造・所持したとして、NHKアナウンサーや公務員、自衛官ら十数人が麻薬Gメンに芋づる式に摘発された。「製造原料の提供」という新たな手口に、捜査当局は監視の目を強めている。

細胞シート移植による心臓病治療

筋芽細胞

重い心臓病をてに、本人の足か細胞をシート状に移植する医師を始めたと、大医学系研究科のらが5日発表しけの治療では昨を受けており数年後の保険す。

重い心臓病は が必要とされる

鴨川をど

新緑の京都に る「鴨川をどり ～24日）の衣装 日、京都市中京 歌舞練場で行わ らがあでやかな 袖を通した。

第1部は、源 「葵」の場面を 部の「道中双六

愛

は敬さんに叱られた。

練習に励んだのは、負けた悔しさよりも「父を見返

緑内障の遺伝子変異解明

京都府立医大　検査キット開発へ

視野が狭くなる目の病気「緑内障」のうち、眼圧が上昇して発症する場合の遺伝子変異を突き止めたと、京都府立医科大の田代啓教授（ゲノム医科学）らの国際研究チームが4日、発表した。研究成果は米科学誌「ネイチャージェネティクス」電子版に掲載された。

府立医科大はシンガポールなど海外23カ国の116施設と協力し、3万9747人（緑内障患者1万4047人、緑内障でない2万9343人）の血液で遺伝子配列を解析した。眼圧が上昇して発症するタイプの緑内障の患者には、5つの領域の遺伝子配列に変異があることが分かった。

緑内障は40歳以上の日本人の約5％がかかる。自覚症状がないまま進行し、失明する恐れもある。

研究成果を踏まえ、田代教授らは、医療関連機器大手シスメックス（神戸市）と共同で、緑内障の発症リスクを診断できる検査キットの開発に着手した。国の許認可を得られれば、早ければ1年半後に実用化できる見通し。検査料は人間ドックで1回4万円と想定するが、将来的には1万円前後への引き下げをめざす。

おやこでチャレンジ！

〈問題は8面〉

答え　ウ

雲は空気に含まれていた水蒸気が上空で温度が下がり、水や氷のつぶになったものです。これと同じように冷たい水の入ったコップに息を吹きかけると、息に含まれる水蒸気がコップにふれて温度が下がり、水のつぶとなって、コップがくもって見えます。

解答・解説「進学館」松本雄気

新小1～新小6対象オープン模試
4月30日（土）実施　申込受付中